

修身小學

初等科之部

卷三

65

484

館經書會育

一	七	一	九
册	號	架	函

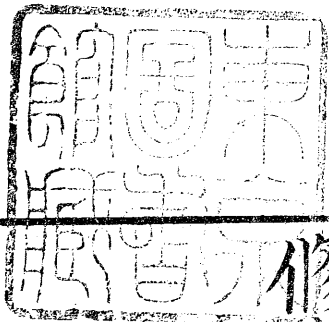
吉田利行編輯

版權

所有

# 修身小學

星文館藏版



修身小學卷之三

## 第一章

吉田利行編

○父母に事ふるに。愛敬二つの心法あり。初學訓

○愛のみにて。敬なければ。犬馬を養ふに同ト。同上

○敬すぎて。愛すくなければ。父母の心。樂しまさず。同上

○父母の恩は。山よりも高く。

海よりも深し。初學知要

○父母。これを愛せば。よることならず。孟子

○父母。これをにくまば。勞いらぬことならず。同上

○少一  
よても。  
父母の  
心にさ  
はらぬ



やうに心掛くべし。日新館童子訓

### 第二章

○兄弟は左右の手のごときなり。後漢書

○學べば則ち業を連らね遊

べば。則ち方を  
ともよす。小學  
○兄は。



子のか  
みよて。  
親よ近  
ければ。  
敬ひ從



ふべし。童子訓

○兄は弟を愛し。言ふ所行ふ所。弟の手本とふるやう。睦ましく教ふべし。日新館童子訓

### 第三章

○率土の濱。王臣にあらざるはなし。孟子

○臣ハ。君よ事ふるに。忠を以てす。論語

○力をつくり。勞をつくりて。

れ守り。  
上たる  
人の行  
ひ。國家  
の政を。



其報を  
のぞま  
ず。臣範  
○國法  
をおそ



そしる處からじ。家道訓

○臣の惡は君をそしるより。

深きはなし。後漢書

○上をそしる人ありともそ

れず。雷同をべからず。大和俗訓

### 第四章

○道を教ふるの師は其恩尤

も重し。初學訓

○師を貴ばざれば學問の道

たかず。童子訓



○すべて學び習ふこと。先づ容を正しく。己を謙り。慎みて。其業をうくべし。日新館童子訓  
○師よりうけたる。教へを。心をつくりて。まはめ習ふべ

1。童子訓

### 第五章

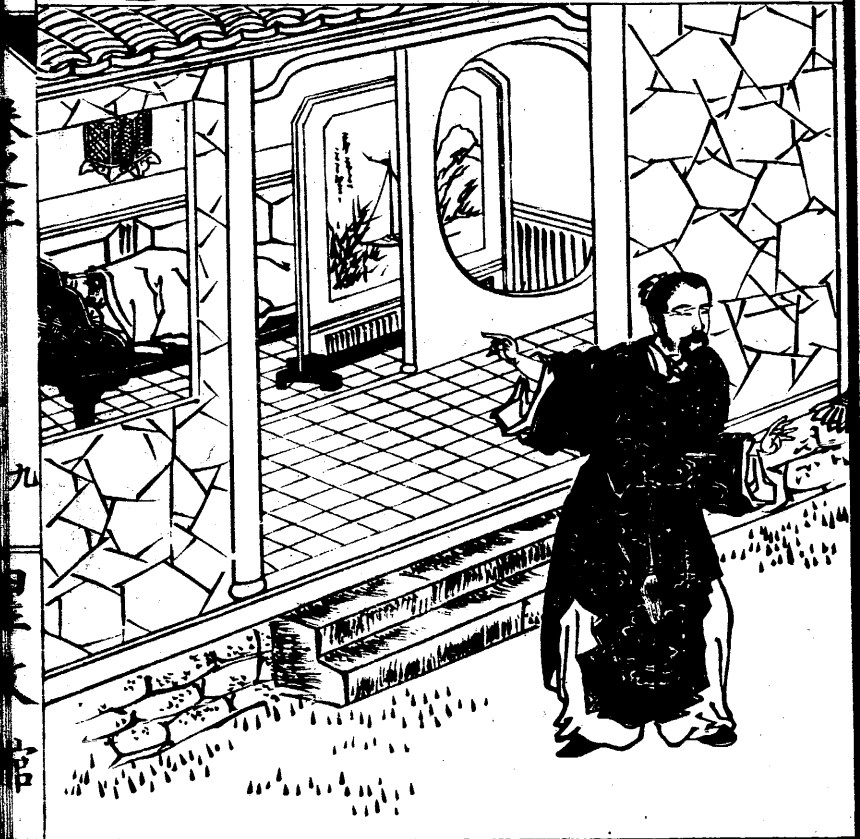
○朋友は。信を厚くし。互に善をす。め。惡を誠む。初學訓  
○もし過惡を見かから。諫め

修身訓 卷之三 日新館 童子訓 八

ざるは。信かま  
かり。同  
○又朋  
友はた



のもー  
げあり  
て。難あ  
れバ。相  
助け。患



いあれば相救ふべし。

大和俗訓

### 第六章

○學は道を知るを以て本とす。朱子

○學ばざれば面は墻す。書經

○學問にあらざれば知を求

むべきやうか。初學訓

○志し立たされば學ぶこと

成就せず。大和俗訓

○其進むことと退く者は其退

くこと。  
速うな  
り。孟子  
○人一  
たびー



て。これ  
をよく  
たれば。  
たのれ  
これを



十一

百たびす。中庸

○志あるものは事竟に成

る。後漢書

### 第七章

○謙は人の至徳なり。初學訓

○己をひくいて人を尊ぶ。

禮記

○人をさきよいて己を後に

す。同上

○知らざるを知らずとす。論語

修身訓 卷之三

○能くせざるを能くせずと

いふ。家語

○常に人よへりくだりて我

が身を誇るべからず 文武訓

○へりくだれば却て身の益

とある。

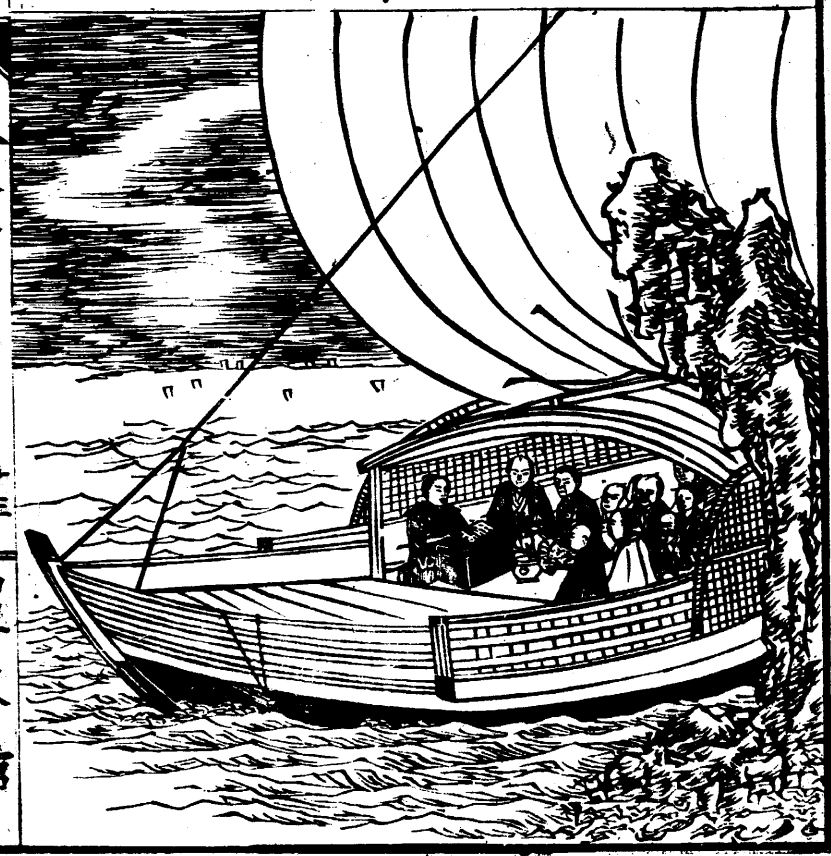
大和俗

訓

○高位

ありと

て我を



修身訓 卷之三

高ぶることかかれ。童子訓

○高き人は人にへりくだる

を以て道とす。同上

### 第八章

○凡そ人と同トク處るに自

ら便利を擇ぶべからず。小學

○凡そ衆座まハ必ず身を歛

め。廣く座席を占むることな

かれ。童蒙須知

○並び坐しては、肱をよこた

へず。禮記

○人と

並び坐

して。人

の私書



を窺ふ

べから

ず。小學

○人の

私語す





るを見ては。耳を傾けて。竊に  
聴くことなれ。願體集

### 第九章

○我が好むことは。人にほど  
こすべし。大和俗訓

○己が欲せざる所は。人よ施  
すことなれ。論語

○利によりて行へば。うらみ  
多し。同上

○人を損して。己を利すること

とあられ。朱子家訓

○君子は己を責む。小人は人を責む。大和俗訓

○己を責むれば身修まる。人を責めざれば人のうらみか

同上

○人の能くをる所を嫉むことなかれ。畜徳録

○人の能くせざる所をあらはすことあかれ。同上

○和げば仇かく。忍べば辱か

一。省心録

○我がつよきを恃みて。人を

志のぐぢからず。大和俗訓

○強きを恃みて。人を凌げバ。

人亦汝を凌ぐ。童子習

○人われに對して。過ちあら

ば。心を廣くして。ゆるすべし。

大和俗訓

○人の不能をば。みだりにそ

一りどがむべからず。同上

○人をそしれば。人も亦我を

そしる。初學訓

○爾に出でたる者は。爾より反  
るものなり。孟子

修身小學卷之三終

明治十八年七月二十二日版權免許  
同 年八月 刻成

福岡縣士族  
定價金六錢五厘

編輯人 吉田利行

福岡縣福岡區福岡  
西職入町六拾八番地

同

出版人 林 芥 叢

同縣同區同所  
箕子町百三拾番地

同

同

同

同

同

同

右田喜九郎

同縣同區博多  
掛町十一番地

長濱竹次郎

同縣同區福岡  
下名島町五十七番地

高田芳太郎

同縣同區博多  
糞屋町十一番地

# 修身小學

初等科之部

卷四

圖書館教育教本			
一	一	一	一
册	七號	架	九函

z65  
484